

【 2010 年度事業報告 】

＜基本方針＞ [総括]

1 認定特定非営利活動法人としての社会的責任を果たし、事業の着実な実行を通して社会の期待に応えます。

認定NPO取得後、徐々にではあるが、これまで接触のなかった団体や企業からの寄付や共催の事業が増えてきている。継続事業については着実に実施できているが、一方で新たに組みたいと計画したことで着手できなかったこともあり、課題を残した。今後さらに認定NPOのメリットを生かしつつ社会的に意義のある事業を展開していきたい。

2 加盟団体（正会員）、賛助会員、協力企業・団体等との連携を強化し、大きな協働体として患者支援に取り組みます。

ここ数年、加盟団体の退会が続いている。団体の解散やそれぞれの事情はあるものの、退会に歯止めを掛けられていないのは理事会の力不足であると認識している。加盟団体との意思疎通、相互理解を深め、骨髄バンクボランティアの全国組織としての結集軸を再構築することが求められている。一方で2010年度は、継続的に行っている患者支援事業のほか、加盟団体などとの共催の医療講演会などを実施できたことは前進であった。また、東日本大震災の際には、積極的に情報収集を行い、関係医師等と連携をとりながら患者支活動を迅速に開始することができた。全国協議会に期待される患者支援の役割は大きいと実感したが、各地での医療体制の把握や患者さんへの情報提供など、混乱の中で十分に応えられない部分もあり、日頃からの患者や医療機関の情報の把握が肝心であることを再認識させられた。

3 そのために、全国協議会の組織運営体制を改革し、効率的・効果的な業務遂行に努めます。

理事会の意思決定や加盟団体への情報提供の迅速化など、組織運営上の課題が山積しているが、役員選考の見直しや、理事会と事務局の役割分担の整理、事務局体制の強化など、具体的な対策を講じることができていない。今後の全国協議会の活動の方向性や、加盟団体との関係を含めた組織のあり方の見直しも視野に入れながら、抜本的改革に向けて全国の会員の意見を聞く機会を設け、情報を共有して協力を仰ぎたいと考えている。

4 移植を望む全ての患者にその機会が得られるよう、更なるドナー登録拡大、並びに理想の「造血細胞バンク」誕生を目指して行動します。

各地団体はそれぞれ積極的にドナー拡大のために活動をしているが、全国協議会としてはドナーサポートダイヤルや「ドナーになるってどんなこと？」の提供など、サポート的な活動を行った。また共催事業を開始し、各地団体が行う普及啓発活動を支援することができた。一方で骨髄提供がしやすい社会環境の整備や、日赤が主導する「造血細胞バンク」実現のための活動は、具体的な取組みにつなげることができておらず、今後の大きな課題となっている。

1. 患者支援活動

「白血病フリーダイアル」、「佐藤きち子患者支援基金」などの継続事業については相談員や委員の協力で滞りなく活動できた。「白血病と言われたら」もコンスタントに患者さんからお問い合わせをいただき、提供している。患者支援事業のPR活動として、ホームページのリニューアル、リーフレットの作成を行った。また、相談員の拡充や基金の積み増しなどは更に努力が必要である。

- ① 白血病フリーダイアル（患者相談受付）
 - 開催回数 50回（毎週土曜日）
 - 受付相談件数 387件
 - 相談員数 延べ144人（うち医師 延べ23人）
 - （累計 757回、5,918件）
- ② 佐藤きち子患者支援基金
 - 申請件数 14件（うち対象外1件、申請取り下げ2件）
 - 給付件数 9件
 - 給付総額 3,265,395円
 - （累計 給付件数158件、給付総額53,525,886円）
- ③ 白血病と言われたら（疾患治療編・闘病支援編）
 - 提供冊数 403冊

2. ドナー支援活動

「ドナーサポートダイアル」へ問い合わせがあったものには対応できているが、「ドナーが提供しやすい環境の整備」については活動できなかった。経済界や労働組合などへの積極的な働きかけが今後の課題である。「ドナーになるってどんなこと？」は増刷した。骨髄バンクを通じた提供に関して、末梢血幹細胞採取などを盛り込んだ改訂版を早急に作成する必要がある。

- ① ドナーサポートダイアル（ドナー相談受付）
 - 受付相談件数 72件（うち電話受付42件、メール受付30件）
 - 相談員数 相談員2名（随時受付）、事務局受付2名（常時受付）
 - （累計 電話受付1,033件、メール受付201件 合計1,242件）
- ② ドナーになるってどんなこと（家族・職場編）
 - 提供数 4,550冊

3. 社会啓発活動

全国協議会ニュースの発行、リニューアルしたホームページなどを通じて、情報発信を行なった。また、加盟団体ばかりではなく、他団体や企業との連携による各種イベントや事業が増えた。若年層への啓発については講演活動や体験学習として事務局での研修を受け入れているが、積極的な働きかけが今後、さらに必要である。

- ① 機関紙の発行
 - 全国協議会ニュース 第214号～225号 毎月20,000部発行×12回（毎月1日）
- ② 機関紙の提供
 - 全国協議会ニュース（毎月） 各団体100部他 総数56,400部
- ③ 主催事業

年月	内容
2010年 6月	福島競馬場での啓発活動
2011年 1月	箱根駅伝での啓発活動

④ 講演事業

開催年月日		対 象	開催地	主 催	派遣者
2010年	4月 10日	中学1年生～高校3年生の生徒及び保護者	愛知県	学校法人滝学園土曜講座	大谷会長
	4月 24日	青年会議所会員 一般市民	岐阜県	(社)美濃加茂青年会議所 40周年記念講演	大谷会長
	4月 25日	支える会会員・一般市民	愛知県	NPO 東三河骨髄バンクを 支える会	大谷会長
	4月 29日	会員	香川県	高松西ライオンズクラブ	大谷会長
	5月 5日	一般市民	静岡県	NHK静岡放送局	大谷会長
	5月 23日	福岡ブロック JC メンバー・ 家族・一般市民	福岡県	(社)みい青年会議所	大谷会長
	6月 8日	会員	東京都	東京マリーンロータリークラブ	大谷会長
	6月 19日	一般市民	宮城県	宮城骨髄バンク登録推進 協議会石巻支部	大谷会長
	8月 28日	一般市民	東京都	銀座吉水	大谷会長
	9月 4日	会員・一般市民	神奈川県	BMT ハウスサポートの会	大谷会長
	10月 6日	1年生生徒	埼玉県	埼玉県所沢北高等学校	大谷会長
	10月 29日	全校生徒	大阪府	吹田市立山田東中学校	大谷会長
	11月 6日	全校生徒・保護者	埼玉県	埼玉県立熊谷商業高等学校	大谷会長
	11月 12日	医師・看護師・薬剤師	愛知県	造血細胞移植における QOL と チーム医療を考える会	大谷会長
	11月 14日	山口大学医学部学生 一般市民	山口県	骨髄バンクを支援する 山口の会	大谷会長
	11月 15日	1年生生徒 学年会の教員	東京都	明治学院東村山高等学校	大谷会長
	11月 20日	一般市民	東京都	公的骨髄バンクを支援 する東京の会	大谷会長
	11月 25日	1年生生徒・教職員	埼玉県	埼玉県立大宮光陵高等学校	大谷会長
2011年	1月 8日	一般市民	東京都	NHK教育	大谷会長
	1月 13日	営業職員・スタッフ	千葉県	第一生命保険株式会社 船橋支部	大谷会長
	2月 16日	1年生生徒	愛知県	公立瀬戸旭看護専門学校	大谷会長

⑤ 協力事業

開催年月	事業名・内容	主催団体	
2010年	4月 「バイシクルライド2010イン東京」へのボランティア派遣	バイシクルライド実行委員会	
	8月 骨髄バンク支援ナイター	ブルデンシャル生命保険(株)	
	9月 骨髄バンクチャリティ麻雀大会	東京新都心ライオンズクラブ	
	10月	骨髄バンク推進イベント「命をつなぐチームプレー」	330-A地区ライオンズクラブ 国際協会
		2010グリーンリボン・ランニング・フェスティバル	ブルデンシャル生命保険(株)
	11月	としまふれあいバザール	豊島区明るい社会づくりの会
国立劇場歌舞伎鑑賞会		国立劇場	
2011年	2月 移植者フットボール大会	移植者フットボールクラブ	

⑥ 展示会

あやちゃんの贈り物展

No.	開催期間	開催地	入場者数	主催者団体名等
1	4月24日 ～6月6日	熊本県 熊本市	湖東学園・子どもの森 ・岡田童話館	160 NPO 法人みどりの会
2	9月19日 ～9月28日	鹿児島県 鹿児島市	山形屋デパート	3,500 かごしま骨髄バンク推進連絡会議
3	2010年 10月9日 ～10月15日	千葉県 成田市	成田市中央公民館	700 千葉骨髄バンク推進連絡会
4	11月7日 ～11月7日	山形県 新庄市	新庄駅構内ゆめりあ	150～200 骨髄バンクを支援するやまがたの会 最上地区
5	11月14日 ～11月14日	東京都 三鷹市	多摩青果市場跡地 大屋根広場	500 公的骨髄バンクを支援する東京の会
6	1月22日 ～2月5日	東京都 中央区	スワンカフェ銀座店	多数 全国骨髄バンク推進連絡協議会
7	2011年 1月31日 ～2月26日	大阪府 大阪市	芝田町画廊	1000 公的骨髄バンクを支援する東京の会
8	3月7日 ～3月12日	北海道 札幌市	ギャラリーたぴお	360 北海道骨髄バンク推進協会

計 8 カ所 累計開催数 254 回

MAMO のメッセージ展

No.	開催期間	開催地	入場者数	主催者団体名等
1	6月19日 ～7月11日	福島県 福島市	福島競馬場	多数 全国骨髄バンク推進連絡協議会
2	10月9日 ～10月10日	静岡県 静岡市	ツインメッセ静岡	1,000 静岡骨髄バンクを推進する会
3	11月7日 ～11月7日	山形県 新庄市	新庄駅構内ゆめりあ	200 骨髄バンクを支援するやまがたの会 最上地区
4	11月25日 ～11月28日	福島県 会津市	会津若松市文化センター	300 福島県骨髄バンク推進連絡協議会 会津支部

計 4 カ所 累計開催数 114 回

患者とドナーのお手紙展

2004年9月から事業開始

No.	開催期間	開催地	入場者数	主催者団体名等
1	5月30日 ～6月7日	宮城県 石巻市	イオン仙台泉大沢	2,000 宮城骨髄バンク登録推進協議会 石巻支部
2	6月20日 ～6月28日	宮城県 石巻市	イオン石巻	15,000 宮城骨髄バンク登録推進協議会 石巻支部
3	2011年 2月25日 ～3月5日	千葉県 船橋市	船橋FACE	500 千葉骨髄バンク推進連絡会
4	3月7日 ～3月12日	北海道 札幌市	ギャラリーたぴお	360 北海道骨髄バンク推進協会

計 4 カ所 累計開催数 32 回

著名人のメッセージ展 2006年6月から事業開始

No.	開催期間	開催地	入場者数	主催者団体名等
1	4月10日 ～4月18日	新潟県 新潟市	イオン新潟南 ショッピングセンター	多数 骨髄バンク命のアサガオにいがた
2	6月5日 ～6月13日	宮城県 仙台市	イオン仙台泉大沢	2,000 宮城骨髄バンク登録推進協議会
3	6月19日 ～6月27日	宮城県 石巻市	イオン石巻	2,000 宮城骨髄バンク登録推進協議会
4	8月4日 ～8月18日	埼玉県 狭山市	狭山市役所	多数 埼玉骨髄バンク推進連絡会
5	9月25日 ～9月26日	岩手県 盛岡市	県民プラザ	12,000 岩手骨髄バンク推進協議会
6	11月6日 ～11月14日	宮城県 仙台市	イオン仙台泉大沢	2,500 宮城骨髄バンク登録推進協議会 石巻支部
7	11月20日 ～11月28日	宮城県 石巻市	イオン石巻	15,000 宮城骨髄バンク登録推進協議会 石巻支部

計6カ所 累計開催数 20回

いのちの輝き展 2006年6月から事業開始

No.	開催期間	開催地	入場者数	主催者団体名等
1	4月10日 ～4月18日	新潟県 新潟市	イオン新潟南 ショッピングセンター	多数 骨髄バンク命のアサガオにいがた
2	7月30日 ～8月2日	神奈川県 平塚市	神奈川県立平塚看護学校	500 神奈川県立平塚看護学校
3	8月4日 ～8月18日	埼玉県 狭山市	狭山市役所	多数 埼玉骨髄バンク推進連絡会
4	9月18日 ～9月18日	東京都 新宿区	麻雀クラブ福富	50 全国骨髄バンク推進連絡協議会
5	9月23日 ～9月23日	山形県 米沢市	米沢市営体育館	500 社団法人米沢青年会議所 (やまがたの会)
6	9月23日 ～9月23日	静岡県 静岡市	富士フィランセ	500 静岡骨髄バンクを推進する会
7	10月16日 ～10月17日	福岡県 福岡市	イオン香椎浜	多数 骨髄移植を考える患者家族の会 「リボンの会」
8	10月23日 ～10月23日	宮城県 角田市	角田市総合福祉センター	1,000 骨髄バンクを支援するやまがたの会
9	10月30日 ～10月30日	福岡県 宗像市	日赤九州国際看護大学	40 日本赤十字九州国際看護大学
10	10月30日 ～11月3日	山形県 長井市	長井市西根地区公民館	500 骨髄バンクを支援するやまがたの会 長井支部
11	11月2日 ～11月7日	千葉県 我孫子市	ふれあいホール ギャラリー	300 千葉骨髄バンク推進連絡会
12	11月6日 ～11月8日	兵庫県 姫路市	兵庫県立 姫路書写キャンパス	多数 姫路地区骨髄バンク推進センター
13	11月9日 ～11月12日	兵庫県 姫路市	姫路市保健所	多数 姫路地区骨髄バンク推進センター
14	11月20日 ～11月21日	兵庫県 加東市	兵庫教育大学	200 神戸骨髄献血の和を広げる会

計14カ所 累計開催数 60回

いのちの輝きコンクール受賞作品展 2006年10月から事業開始

No.	開催期間	開催地	入場者数	主催者団体名等
1	2010年 4月10日 ～4月18日	新潟県 新潟市	イオン新潟南 ショッピングセンター	多数 骨髄バンク命のアサガオにいがた

計1カ所 累計開催数 13回

⑦ 若年層の学習・視察への対応

2010年6月24日 豊田市立旭が丘中学校 資料提供、研修学習対応

4. 普及啓発グッズの活用

サンリオのご協力によりキャラクターを使用した普及啓発グッズは加盟団体や事務局からの働きかけで行政からの要望も多く、活用できている。新たなグッズの開発についてはできていないため、今後の課題として残った。加盟団体にアイデアを募るなど工夫が必要。

① 啓発グッズの作成

年月	グッズ名	数量	
2010年	4月	ハローキティうちわ	30,000枚
	5月	ハローキティクリアファイル	10,000枚
	6月	ハローキティバンダナ	5,000枚
	8月	ハローキティポケットティッシュ	400,000個
		ハローキティ風船	10,000個
10月	ハローキティシールカレンダー	20,000枚	
2011年	1月	ハローキティ風船	10,000個

② 提供・啓発

グッズ名	提供先	数量(総数)
ハローキティうちわ	各地団体	420枚
	一般啓発	4,930枚
ハローキティクリアファイル(2010/5)	一般啓発	696枚
ハローキティバンダナ(2010/6)	一般啓発	1,471枚
ハローキティポケットティッシュ(2010/8)	各地団体	21,000個
	一般啓発	24,800個
ハローキティシールカレンダー(2010/10)	各地団体	420枚
	一般啓発	4,935枚

5. 20周年記念事業

有明の記念大会や福島県裏磐梯の「20年目の同窓会」など、全国からたくさんの方に来ていただき、多くの仲間と感動を共有する意義深い事業だった。

開催年月	事業名
2010年	6月 設立20周年記念大会「新しい時代へ いま有明から ～思いをつなぐ いのちをつなぐ～」(700名参加・関連イベント含む)
	設立20周年記念医療講演会 (120名参加)
9月	骨髄バンク20年目の同窓会 患者とドナー1000人の集い 「～めぐりあえたことにありがとう～」 275名参加

6. 要望・請願活動

日赤主導の造血細胞バンクの創設に向けて、要望書を提出したが、それ以上のアクションを起こすことができなかった。エコチル調査について患者擁護の立場で国に要望書を提出した。骨髄バンク意識調査の報告書を国、関係機関などに配布、日赤の骨髄データセンター担当者会議において調査内容を紹介した。

要望書・意見書提出

提出年月日	宛先	内容
2010年7月5日	厚生労働大臣 骨髄バンク議員連盟会長	「造血細胞バンク」の創設について（要望）
2010年12月20日	環境大臣 厚生労働大臣	「こどもの健康と環境に関する全国調査」におけるさい帯血バンク事業への影響回避について（要望）

7. シンポジウム・セミナー事業

ブロックセミナーは、参加団体から「互いの情報交換や結束を高めるために有意義な集まり」と評価をいただいた。末梢血幹細胞移植の講演や海外視察報告も勉強になったと言われており、地域ごとの連携強化に加え、全国で同じテーマで勉強することにより、情報を共有できたことの意義が大きいと考える。市民シンポジウムでは海外視察から見えてきた法整備や抜本的制度改革の必要性などの意見が出され、全国協議会として検討を進めることとなった。

開催年月日		セミナー名称
2010年	7月	4日 高額療養費制度セミナー (22団体・60名参加)
	11月	7日 九州ブロックセミナー (5団体・42名参加)
		20日～21日 東北ブロックセミナー (6団体・42名参加)
		28日 北海道ブロックセミナー (5団体・37名参加)
	12月	12日 関東甲信越ブロックセミナー (8団体・24名参加)
		18日 造血細胞バンク・市民シンポジウム「骨髄バンク・さい帯血バンクの抜本的制度改革の道すじ～造血細胞移植推進法(案)の制定に向けた戦略～」55名参加
2011年	2月	5日～6日 中四国ブロックセミナー (4団体・33名参加)
		26日 近畿ブロックセミナー (4団体・22名参加)
	3月	27日 東海北陸ブロックセミナー (2団体・14名参加)

8. 調査・研究事業

患者支援・患者擁護、造血細胞移植の法制度等を調査するため、米国に視察団を派遣した。今後は欧州、アジアなど実情調査を継続する必要がある。また造血細胞移植学会に参加し、最新情報を収集するとともに、PRのブースで全国協議会の活動の広報も行った。非血縁者間末梢血幹細胞移植についてはこれからも動向を調査する。

① 海外視察

2010年5月1日～9日 野村副会長以下4名

- ・米国保健社会福祉省保健研究局 Health Resources and Services Administration
- ・ニューヨーク血液センターさい帯血バンク
- ・米国骨髄バンク National Marrow Donor Program

② 学会参加

2011年3月9～10日 第33回日本造血細胞移植学会（愛媛）

9. 骨髄バンク事業・さい帯血バンク事業、献血事業との連携

献血事業については全国協議会としては取り組めなかった。関係機関からの要請により、役員・委員等を派遣し、患者とドナーの視点で意見表明をした。

- ① 役員・委員の派遣
 骨髄移植推進財団 評議員
 骨髄移植推進財団 患者負担金支援基金委員
 日本さい帯血バンクネットワーク 副会長、事業運営委員、事業評価委員、監事
- ② 骨髄移植推進財団 理事会・評議員会・常任理事会等の出席、傍聴
 2010年4月～2011年3月 常任理事会 傍聴 4回
 2010年6月～2011年3月 理事会 傍聴 2回
 2010年6月～2011年3月 評議員会 出席 2回、傍聴 2回
- ③ 厚生科学審議会疾病対策部会造血幹細胞移植委員会の傍聴
 2010年8月5日 参加

④ 社会保障審議会医療保険部会 出席

2010年7月14日	第38回	大谷会長出席
2010年9月8日	第39回	大谷会長出席
2010年10月13日	第40回	代理：菅原事務局員出席
2010年10月27日	第41回	大谷会長出席
2010年11月15日	第42回	代理：菅原事務局員出席

10. ボランティア団体支援

加盟団体や協力団体等との共催事業は7月下旬からスタートし、25事業を共催することができた。共催申請団体に偏りが見られることが課題であり、これまで共催した事業の紹介などを通じ、更に共催事業の周知をすることが必要である。

① 共催事業

開催年月	事業名	主催団体
2010年	8月 第11回骨髄バンクの集い	函館骨髄バンク推進協議会
	9月 あやちゃんの贈り物展	かごしま骨髄バンク推進連絡会議
10月	旭川健康まつり	北海道骨髄バンク推進協会
	医療講演会	静岡骨髄バンクを推進する会
	医療講演会 & 患者相談会	骨髄バンクを支援するやまがたの会
	骨髄バンク街頭パレード	宮城骨髄バンク登録推進協議会
	三原綱木・ブルジョア フォーエバーコンサート	苫小牧骨髄バンク推進会
	医療講演会 & 患者相談会 (秋田フォーラム)	秋田県骨髄提供者を募る会
	骨髄バンクチャリティ 土田英順コンサート	北海道骨髄バンク推進協会
	サント・フローリアン・チャリティーコンサート	公的骨髄バンクを支援する東京の会
11月	サント・フローリアン・チャリティーコンサート	千葉骨髄バンク推進連絡会
	映画上映 (風のかたち)	釧路骨髄バンク推進協会
	第9回市民公開講座 ～骨髄移植を知ろう～	第9回市民公開講座「骨髄移植を知ろう」
	サント・フローリアン・チャリティーコンサート	埼玉骨髄バンク推進連絡会
	決断 いのちの一滴	公的骨髄バンクを支援する東京の会
	12月	さっぽろ市民クリスマス2010展
骨髄バンク支援「骨髄バンクチャリティコンサート」		姫路地区骨髄バンク推進センター

開催年月	事業名	主催団体	
2011年	1月	末梢血幹細胞移植研修会	かごしま骨髄バンク推進連絡会議
		あやちゃんの贈り物展	公的骨髄バンクを支援する東京の会
	2月	群馬県骨髄バンクシンポジウム	群馬県骨髄バンク推進連絡協議会
	3月	血液疾患医療講演会&個別医療相談会	千葉骨髄バンク推進連絡会
		「造血器疾患患者不妊対策、配偶子凍結保存の現状」についての講演会	A-PART日本支部
		骨髄バンク普及演劇「いのちと絆」	NPO法人さくら歌劇団
		あやちゃんの贈り物展・患者とドナーのお手紙展	北海道骨髄バンク推進協会
医療勉強会及び患者・家族交流会	骨髄移植を考える患者家族の会「リボンの会」		

② 名義後援事業

開催年月日	事業名	主催	
2010年	4月 3日	第19回骨髄バンクチャリティーコンサート 円覚寺ピアノ三重奏の夕べ (神奈川県鎌倉市)	神奈川骨髄移植を考える会
	7月 3日	第8回市民公開講座「骨髄移植を知ろう」 (青森県青森市)	第8回市民公開講座「骨髄移植を知ろう」実行委員会
	9月 4日	かもめのいえ開設10周年記念事業 (神奈川県伊勢原市)	BMTハウスサポートの会
	9月 12日	骨髄バンク推進全国大会2011 (新潟県新潟市)	(財)骨髄移植推進財団
	9月 18日	2010年神戸発、さい帯血バンク推進全国大会	日本さい帯血バンクネットワーク
	10月 9~18日	第19回全国移植者スポーツ会 (沖縄県北谷町)	NPO日本移植者スポーツ協会
	11月 7日	骨髄バンクチャリティー麻雀大会 2010in東京	ノーレート麻雀ネットワーク ニューロン
2011年	3月 15日	チャリティーコンサート&トークショー (愛知県名古屋市)	あいち骨髄バンクを支援する会

11. 組織強化

総会を延期する事態になり、加盟団体に多大な迷惑をおかけした。ホームページ、パンフレット等で税制上の優遇措置について掲載した。寄付については認定NPO取得後、やや上向き傾向にある。しかし、認定NPO法人のメリットを活かした外部との新たな連携構築にまでは至っていない。

① 会議の開催

総会	1回	通常総会：東京都中央区
代表者会議	1回	東京都江東区
理事会	7回	東京8回

② 小委員会開催・参加

年月	委員会名	開催回数
2010年4月	2010 バイシクルライド実行委員会	2回
2010年7月~9月	骨髄バンク推進イベント2010 ライオンズデー実行委員会	4回
2010年10月~2011年3月	20周年記念誌編集会議	5回
2010年10月~2011年3月	第6回役員選挙・選挙管理委員会	3回
2010年12月	市民シンポジウム実行委員会	2回

年月	委員会名	開催回数
2010年12月～2011年3月	2011 バイシクルライド実行委員会	4回
2011年3月	第6回役員選挙・選考委員会	1回

12. その他

① 退会団体

2011年3月 静岡骨髄バンクを推進する会（静岡）

② 新規加盟団体

なし

2011年3月末日現在、41団体

③ その他

開催日		内 容	主催者・事業名等
2010年	4月 18日	寄付贈呈式（大谷会長）	バイシクルライド2010イン東京
	5月 23日	寄付贈呈式（村上副理事長）	ゴールドジム 格闘技スクール発表会
	7月 11日	寄付贈呈式（野村副会長）	J R A日本騎手クラブ
	8月 19日	寄付贈呈式（大谷会長）	北海道日本ハムファイターズ
2011年	3月 6日	寄付贈呈式（大谷会長）	ゴールドジム スクール発表会 「フィットネス・フェスタ」

【 2010 年度収支決算及び会計監査報告 】

(2010年4月1日~2011年3月31日)

2010 年度 収 支 決 算

1. 収入の部

単位:円

	予算 (A)	非収益事業			収益事業	決算額 (B)	差額 (A) - (B)
		一般会計	きち子基金	白血病基金			
会 費	4,200,000	3,646,000	0	0	0	3,646,000	554,000
各地負担金等	500,000	421,350	0	91,500	0	512,850	△ 12,850
広 告 収 入	50,000	0	0	0	0	0	50,000
寄 付 金	124,500,000	108,593,589	4,904,053	7,725,577	0	121,223,219	3,276,781
募 金 箱	1,800,000	132,997	58,127	1,283,870	0	1,474,994	325,006
助 成 金	1,100,000	600,000	0	0	0	600,000	500,000
販 売	6,000,000	0	0	0	9,145,677	9,145,677	△ 3,145,677
基金繰入金	0	0	0	0	0	0	0
雑 収 入	11,393	334,089	4,335	1,697	100,946	441,067	△ 429,674
当期収入合計	138,161,393	113,728,025	4,966,515	9,102,644	9,246,623	137,043,807	1,117,586
前期繰越金	16,339,027	7,490,042	4,209,809	6,016,434	△ 1,377,258	16,339,027	0
合 計	154,500,420	121,218,067	9,176,324	15,119,078	7,869,365	153,382,834	1,117,586

2. 支出の部

単位:円

	予算 (A)	非収益事業			収益事業	決算額 (B)	差額 (A) - (B)
		一般会計	きち子基金	白血病基金			
事 業 費 計	46,883,411	20,211,305	3,265,395	8,866,642	5,627,284	37,970,626	8,912,785
印刷費	5,300,000	1,776,600	0	159,075	0	1,935,675	3,364,325
行事費	12,600,000	5,211,902	0	2,123,620	0	7,335,522	5,264,478
製作費	6,720,000	2,070,695	0	276,300	4,546,057	6,893,052	△ 173,052
患者支援金	5,000,000	0	3,265,395	0	0	3,265,395	1,734,605
患者支援レハ	20,000	0	0	0	0	0	20,000
作品修繕費	100,000	0	0	0	0	0	100,000
通信費	490,000	801,625	0	296,830	40,791	1,139,246	△ 649,246
事務用品費	360,000	211,828	0	191,068	21,184	424,080	△ 64,080
交通宿泊費	5,120,000	4,428,839	0	1,986,868	53,920	6,469,627	△ 1,349,627
人件費	8,120,000	3,850,563	0	3,079,811	770,100	7,700,474	419,526
福利厚生費	1,136,800	754,908	0	0	0	754,908	381,892
家賃	1,612,611	806,309	0	645,044	161,257	1,612,610	1
光熱費	300,000	128,960	0	108,026	27,005	263,991	36,009
雑損費	4,000	169,076	0	0	6,970	176,046	△ 172,046
未使用グッズ	0	△ 1,187,503			△ 395,436	△ 1,582,939	1,582,939
管 理 費 計	11,628,274	7,404,168	0	2,980,292	706,491	11,090,951	537,323
委託費	500,000	464,625	0	371,700	92,925	929,250	△ 429,250
会議費	50,000	90,900	0	72,720	18,180	181,800	△ 131,800
通信費	1,500,000	534,417	0	192,421	27,194	754,032	745,968
事務用品費	240,000	141,219	0	127,097	14,122	282,438	△ 42,438
交通宿泊費	2,500,000	3,112,605	0	167,421	41,847	3,321,873	△ 821,873
人件費	4,880,000	1,933,615	0	1,546,885	386,715	3,867,215	1,012,785
福利厚生費	683,200	503,273	0	0	0	503,273	179,927
家賃	1,075,074	537,540	0	430,030	107,505	1,075,075	△ 1
光熱費	200,000	85,974	0	72,018	18,003	175,995	24,005
交際費・渉外費	50,000	90,857	0	0	0	90,857	△ 40,857
雑 費	14,235	435,601	6,595	11,640	2,610	456,446	△ 442,211
租 税 公 課	70,000	112,396	95	338	744,942	857,771	△ 787,771
減価償却費	74,500	25,000	0	0	15,000	40,000	34,500
備品除却損費	0	0	0	0	0	0	0
基金繰出金	0	0	0	0	0	0	0
予 備 費	5,000,000	0	0	0	0	0	5,000,000
当期支出合計	63,720,420	27,091,824	3,272,085	11,858,912	6,700,891	48,923,712	14,796,708
次年度繰越金	90,780,000	94,126,243	5,904,239	3,260,166	1,168,474	104,459,122	△ 13,679,122
合 計	154,500,420	121,218,067	9,176,324	15,119,078	7,869,365	153,382,834	1,117,586

当期収入計－当期支出計＝ 88,120,095 円

※あやちゃん基金は2009年11月をもって白血病基金に統合